

静岡大学生涯学習教育研究センター

地域と大学

第14号

Newsletter No. 14, Center for Education and Research of Lifelong Learning

市民開放授業の実施と応募状況

静岡大学生涯学習教育研究センター長 柴垣勇夫

本学の中期目標・中期計画にそって、教育面での地域貢献の一環として、一般市民を対象とした「市民開放授業」を、平成17年度に試行・実施することが、平成16年12月の教育研究評議会において決まった。「大学教育センター」において、この細部の検討が行われ、演習・実験・実技科目を除く専任教員が担当する講義科目で、主として共通科目を中心に、正規の授業科目が一般市民の方に開放されることとなったのである。これに基づいて教員全員に受講受入科目の調査を実施したところ、255科目（うち前期135科目）の受講受入が可能となった。

「大学教育センター」と当センターでは合同で、受講者説明会を平成17年3月25日に開催したところ、約100名が静岡キャンパスに、浜松キャンパスにも15名ほどの希望者が集まった。参加者は受講手続きの説明に聞き入り、熱心な質問も出された。学生と一緒に受講することへの不安と、大学側との連絡網の確認、更に学内施設の利用についての期待を込めた質問などであった。知人の勧誘にと要項を余分に請求される一幕もあった。

こうして4月の新学期へはいり、4月8日(金)から一週間の受講試験期間をむかえると、学内に新生に混じって、多くの一般社会人や中高年の女性の姿が目立ってきた。最終的な受講者数は、81名で、受講科目数は51科目、一人で何科目も受講される人があって、延べ受講科目数は、117科目にのぼった。興味のある教養科目をいくつも受講しようとする人や、リカレント的に活用しようとする

人達が複数科目を受講した結果である。ご自分の希望する講義への参加は概ねかなえられたようである。

こうして今年度の市民開放授業は順調に進んでいるが、いくつか問題も認められる。申込み締切後に行われた受講風景のテレビ報道で、受講希望の問い合わせが数件あり、広報手段を新聞報道のみならずさまざまに行う必要を感じさせた。また、語学科目の受講希望が寄せられており、こうした科目の受講をどこまで受け入れるのか、学生の履修が優先されるべきであることから、その調整が今後の課題でもある。いずれにしても、次年度には、原則全講義科目の開放をめざして、大学教育センターでの調整が進められている。

なお、後期に開講される講義でも静岡・浜松あわせて120科目が開放予定で、この説明会が9月27日(火)午後3時に実施される。

地域に親しまれる静岡大学の形成のために開放授業の県民への浸透が望まれる。



4/28 SBSテレビ放映の市民開放授業風景

平成17年度静岡大学公開講座はじまる

今年度の公開講座の全容が決まり、生涯学習教育研究センター運営委員会の承認を得て、一部開講しました。主要な講座の開始は、8月6日(土)の

「体験・大学の化学実験」からです。全体の日程は、以下のとおり。

番号	講座名	テーマ	開催日	開催時間	講師	所属・職名	申込期間	受講対象者	募集人数	講習料	会場	
①	体験・大学の化学実験		8月6日(土) ・7日(日)	10:00~16:00	近藤 満	理学部・助教授	終了	中学生以上の一般市民	25名	1,500円	静岡大学 静岡キャンパス	
②	くらしと健康	生活習慣病とその予防	8月20日(日)	14:00~16:00	山本 裕之	保健管理センター分室長	7/22~8/5	一般市民	50名	2,000円	沼津市立図書館	
		健康とウォーキング	8月27日(日)		中野 偉夫	名誉教授						
		日本人とイネ	9月3日(日)		中井 弘和	名誉教授						
		キノコの話	9月10日(日)		河岸 洋和	農学部・教授						
③	じかに触れよう日本の美	掛軸の取り扱いと鑑賞	9月17日(日)	13:30~15:30	高松 良幸	情報学部・教授	8/19~9/2	一般市民	15名	3,000円	静岡大学 静岡キャンパス	
		古陶磁の見方	9月24日(日)		柴垣 勇夫	生涯学習教育研究センター長						
		仏像鑑賞を通して	10月1日(日)		大宮 康男	教育学部・助教授					県立美術館	
		静岡県立美術館見学	10月8日(日)		高松 良幸	情報学部・教授						
④	やきもの考古学	日本のやきもの史	10月15日(日)	13:30~15:30	柴垣 勇夫	生涯学習教育研究センター長	9/16~9/30	一般市民	20名	3,000円	静岡大学 静岡キャンパス	
		古代・中世陶器の復元	10月16日(日)		土田美智子	教育学部・パート教務職員						
		陶器を作ろう	10月22日(日)									
		窯出しと絵付け、釉掛けの体験	10月29日(日)									
		窯出しと作品講評、中国・朝鮮の陶磁史	11月5日(日)									柴垣 勇夫
⑤	いのちのケア	現代先端医療とヒューマン・ケア	11月4日(日)	18:00~20:00	松田 純	人文学部長	10/7~21	一般市民	50名	2,000円	静岡市産学交流 センター (B-nest)	
		ケアの人間学	11月11日(日)		浜渦 辰二	人文学部・教授						
		女性とケア	11月18日(日)		鈴木 実佳	人文学部・助教授						
		宗教におけるケア	11月25日(日)		山下 秀智	人文学部・教授						
⑥	伊豆の歴史と文化を考える	見学会	5月14日(日)	10:00~16:00	湯之上 隆	人文学部・教授	終了	一般市民	30名	2,000円	伊豆の国市	
		討論会	5月28日(日)		13:30~16:30	湯之上 隆					人文学部・教授	崑山時代劇場 ホール
						上利 博規					人文学部・教授	
						滝沢 誠					人文学部・助教授	
⑦	遠江の歴史と文化の創造	芸術・芸能文化から見た遠江の歴史と現代	10月1日(日)	13:30~15:30	上利 博規	人文学部・教授	8/29~9/9	一般市民	30名	2,400円	クリエート浜松	
		遠江における農耕文化の成立と地域間の交流	10月8日(日)		篠原 和大	人文学部・助教授						
		浜松の発展と徳川家康	10月22日(日)		本多 隆成	人文学部・教授						
		遠州近代一起業家風土を検証する	10月29日(日)		山本 義彦	人文学部・教授						
⑧	日本語ボランティア養成講座	文法、異文化理解	5月14日(土)~ 6月18日(日)	13:30~16:30	原沢伊都夫 袴田麻里 ほか	留学生センター・教授 留学生センター・助教授	終了	日本語教育に 携わっている人	30名	2,300円	フォルテ(浜松)	
⑨	女性テニス教室		10月4日~ 11月8日	9:30~12:30	中野美恵子	教育学部・教授	9/5~21	一般市民(女性)	30名	8,700円	静岡大学 静岡キャンパス	
⑩	生涯スポーツのための初級者卓球教室		11月19日(日) 11月20日(日)	13:30~16:00 9:30~12:00	吉田 和人	教育学部・助教授	10/11~11/4	一般市民	60名	2,500円	静岡大学 静岡キャンパス	
⑪	ほっと肩力を抜いて、今後の教育を 考えてみる教育講座	教師のライフコース研究	8月19日(日)	10:00~15:00	山崎 準二	教育学部・教授	~8/5	小・中・高校の教職員、 教育委員会職員	20名	3,000円	静岡市産学交流 センター (B-nest)	
		大人の学びとそれを支える専門職の育ち			渡江かさね	教育学部・助教授						
		義務教育改革のゆえ	8月20日(日)		梅澤 収	教育学部・教授						
		アメリカの「新教育」と日本の学校			菅野 文彦	教育学部・教授						
		社会教育の立場から学校に言いたいこと			石井山竜平	教育学部・助教授						
		日本の義務教育成立史のひとこま			花井 信	教育学部・教授						
学校経営について	10月8日(日)	藤原 文雄	教育学部・助教授									
⑫	小・中・高等学校における消費生活教育 支援講座	よい住まいを考える	8月22日(日)	9:30~16:30	外山 知徳	教育学部・教授	~8/8	小・中・高校の教員、 教育の関連者	30名	3,500円	静岡大学 静岡キャンパス	
		着やすさを科学する			大村 知子	教育学部・教授						
		これからの消費者教育を考える	8月23日(日)		色川 卓男	教育学部・助教授						
		食物の安全とおいしさを科学する			新井 映子	教育学部・教授						
⑬	「中高英語で creative に交渉する力は 育てられる」講座	教材の言語事項そのものに含まれる対人交渉 的英語表現を見つけ、それを文化的背景の解 説を伴って教える方法を紹介します	8月23日(日)	9:30~16:00	三浦 孝	教育学部・教授	~8/9	中・高校の英語教員	12名	2,200円	静岡大学 静岡キャンパス	
		既習の英語表現を駆使して未知の事象に対処 してゆく Strategic Interaction の方法を紹 介する	8月24日(日)									
⑭	「新しい国語の授業研究を はじめませんか」講座	国語教科書の教材研究論、国語教材の授業計 画論	8月24日(日)	9:30~16:30	大塚 浩	教育学部・教授	~8/10	小・中・高校の 国語教員	15名	3,500円	静岡大学 静岡キャンパス	
		国語教材の授業計画論、国語教材の授業実践 論	8月25日(日)									
⑮	「気になる子―発達上の特徴と その発見―」講座		8月27日(日)	10:15~16:30	郷式 徹	教育学部・助教授	7/4~8/12	保育士・幼稚園教諭	25名	3,000円	静岡市産学交流 センター (B-nest)	

平成16年度後期開催の生涯学習教育研究センター事業の報告

①静岡県公民館連絡協議会との共催事業 「生涯学習指導者研修事業」盛況裏に終了。

日 時：平成17年1月12日(水) 10:30～16:00
会 場：静岡市清水興津公民館
「NPOの地域づくり活動と公民館」をテーマに各地のNPOネットワークセンターの地域課題に向けての取り組み事例を参考に、NPO活動と公民館との連携のあり方を探りました。
日程 基調講演 10:40～12:10
「社会力を育てる地域づくりと公民館の役割」
筑波学院大学学長 門脇 厚司
事例報告 13:00～13:40
1) 浜松市積志公民館長 栗田林治
2) 静岡市清水小島公民館長 植田秀臣
(共に平成16年度文科省表彰優良公民館)
研修事例報告 13:40～15:00
講義「NPOに学ぶ地域課題解決の手法
～N-Pocketの取り組みから～」

石井山竜平 静岡大学教育学部助教授
静岡大学生涯学習専攻生実習事例報告
(学生による事例報告を3例)



門脇学長の基調講演

パネルディスカッション 15:00～16:00
浜松NPOネットワークセンター(通称N-Pocket)の活動事例報告を中心に、公民館の活動の中にNPOとの連携がどうすすめるかを討議。
司会：生涯学習教育研究センター阿部耕也助教授
パネリスト：浜松NPOネットワークセンター山口祐子、静岡大学教育学部石井山竜平、公民館事例報告者、静岡大学教育学部生涯学習専攻学生。参加者60名。

②公開シンポジウム 「学習ネットワークと生涯学習7」終了

平成10年度から実施の研究事業「学習ネットワークと生涯学習」の第7回シンポを下記の日程で開催しました。当日は、静岡会場に教育学部・人文学部学生を中心に80名の参加者を集め、衛星回線を使った共同研究システム・SCSによって秋田、山形、金沢、京都教育、徳島、愛媛、福岡教育、長崎、宮崎等の各大学ならびにメディア教育開発センターと全国12機関を結んで行いました。



SCSシステムでのパネルディスカッション

日 時：平成17年2月1日(火) 14:30～17:00
場 所：静岡大附属図書館6階SCSメディアルーム
・研究報告/米国ボストンにおける市民と大学の連携 赤堀正宜(桐蔭横浜大学)/生涯学習支援における大学と市町村の連携課題 原 義彦(秋田大学)/中間支援組織というネットワークの立場から 山口祐子(浜松NPOネットワークセンター)
・パネルディスカッション
コーディネーター：菅野文彦(静岡大学教育学部)
コメンテーター：角替弘志(常葉学園大教育学部)

③「しずだい飛ぶ教室 in 焼津」を実施

「考えよう！親子のつながり 命のつながり 心のつながり」をテーマに豊田の歴史と文化の会共催。
時：平成17年3月13日(日) 所：焼津市豊田公民館
講師：石川憲彦 前静大保健管理センター長・林試の森クリニック院長/地元小・中学校父母60名参加

④「日米サービスラーニングフォーラム」を開催

3/26(土)に静岡市産学交流センターで浜松NPOネットワークセンター共催。米国からも参加。

平成17年度前期事業の実施報告

① 静大公開講演会

“いま証券が熱い”を実施しました。

講演会テーマ：『証券取引の公正さとは？』

—証券取引等監視委員会の役割—

証券取引等の公正、不正の内容を語り、証券取引等監視委員会の役割を理解する目的で実施。

日時：平成17年4月21日(木) 15:00～17:00

場所：静岡市産学交流センター7F大会議室

講師：証券取引等監視委員会委員（元NHK解説委員）水城 武彦氏

主催：国立大学法人静岡大学、静岡大生涯学習教育研究センター、静岡大人文学部、証券取引等監視委員会、東海財務局。参加者一般市民、学生130名。

② 公開シンポジウム「学び合いの多文化協働教育—これからの学級の姿とは」を開催。

多文化共存のあり方について弱者支援の教育から協働による利の享受をめざす教育へ進める方向を探りました。参加者教育関係者、学生等60名。

日時：平成17年6月25日(土) 10:30～16:50

場所：静岡市産学交流センター（B-nest）

講演：縫部義憲氏（広島大学大学院教育研究科）

フォーラム：金子正人（横浜市立いちょう小学校）

渋谷恵（常葉学園大学教育学部）、見世千賀子（東京学芸大学国際教育センター）、水野かほる（静岡県立大学国際関係学部）、矢崎満夫（東京都目黒区立東根小学校）各氏。司会宇都宮裕章（教育学部）



パネルディスカッション風景

17年度富士川町共催の静岡大学特別公開講座始まる

会場：富士川町中央公民館（19:00～21:00 見学は昼）

前期：「戦国時代の武将巡り」講義4 見学1

① 6/22(水) 北条早雲 小和田哲男教育学部教授

② 7/1(金) 今川義元の虚像と実像 同教授

③ 7/8(金) 信玄の駿河支配 小川隆司（島田商教諭）

④ 7/15(金) 五ヶ国領有期の徳川家康
本多隆成人文学部教授

⑤ 7/23(土) 静岡東部・中部の城跡めぐり
柴垣 勇夫 生涯学習教育研究センター教授

後期：テーマ「楽しく動いて健康づくり」
講義と実技 全5回（19:00～21:00）

① 10/5(水) 健康と運動 村越真教育学部教授

② 10/12(水) ストレッチでリラックス 同

③ 10/19(水) 軽スポーツ（フリスビー）同

④ 10/25(火) 楽しく動こう 中野偉夫静岡大名誉教授

⑤ 11/8(火) ウォーキングを楽しむ 同

○NPO法人・エイジングブライght倶楽部/有度国際セミナーとの共催歴史講演会「静岡ゆかりの戦国武将たち」をこの夏に開催

会場：静岡市産学交流センター・6階

プレゼンテーションルーム（13:00～15:00）

8/4、11、18、25毎木曜日連続4回の講演会

8月4、11日：小和田哲男教育学部教授

8月18、25日：本多隆成人文学部教授

17年度センター運営委員

委員長 柴垣勇夫センター長

副センター長 菅野文彦 センター教員 阿部耕也
(教育学部)

人文学部 湯之上 隆 教育学部 石井山竜平

情報学部 杉山 茂 理学部 塚越 哲

工学部 鈴木久男 農学部 柴垣裕司

電子工学研究所 松本晃一 大学教育センター 佐藤 龍子

生涯学習教育研究センターでは、学内の公開講座情報、大学開放事業などを掲載し広報します。最近の計画、将来計画をセンターまでお寄せ下さい。
ホームページ <http://www.shizuoka.ac.jp/~cerll/>

地域と大学 第14号

静岡大学生涯学習教育研究センター情報誌

平成17年7月31日発行

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836（理学部B棟1階）

静岡大学生涯学習教育研究センター

TEL 054-237-1111(代)

TEL/FAX

054-238-4817(資料室・受付)

事務局 静岡大学研究協力課地域貢献係 TEL054-238-4317